

にいがた

ろうしきよう NEWS

新潟県老人福祉施設協議会広報誌

2017.7.14 NO.30

卷頭シリーズ・元気な笑顔が素敵！すまいる介護ウーマン



1

取材にお伺いしたのは、三条市(いか)合戦の週。毎年この週は、施設の吹き抜けの廊下をいくつもの大凧が彩る。三条市民には欠かせない風物詩。

大学までは
バスケット部。
今でも観戦してます。



2

新潟県済生会三条病院に隣接する敷地に建つ長和園。1979年に事業を開始して40年近い歴史を誇る。

■**就職の理由** 高校の頃、叔母から介護の苦労を聞いて、これから高齢化社会に向けて介護を学んでおきたいな、と思ったのがきっかけです。大学で実習に行くうちに仕事をとして考えるようになりました。長和園にお世話になったのは、実家から近くで通いやすいことと、施設見学で会った職員の方々が声をかけて下さって、明るい職場だと感じたからです。歴史のある施設で、「狭い」と感じることもありますが、みんなで工夫する社風が好きです。

■**仕事のポイント** 基礎的な考え方を学ぶのが学校。その基本を忘れないで実務に活かすことが大切だと感じます。認知症になつても、人権を守る。人として向かい合う。言葉だけではありません。表情を見て、触れ合うことで感じるものはありますよね。目をあわせてにつこりするだけでも、忙しいとコミュニケーションをろそかにしがちですが、常に基本を思い出すように心がけています。

■**今後の自分** 私の年齢で相談員ができるのはあります。がたいと思います。なりたてで不安一杯ですが、利用者様の「がんばれ」という言葉を聞くたびに「私の原動力は皆さんの笑顔なんだな」と思えます。「長和園はいいところだ」と思つて頂けるよう、これからもがんばります。

長和園は平成31年に新築移転予定。
毎日楽しく仕事をさせて
頂いています。

すまいるウーマン 岡田まい乃さん

○所属 特別養護老人ホーム 長和園 生活相談員
○経歴 1992年4月三条市生まれ 三条東高校～青陵大学看護福祉心理学部卒
介護福祉士・社会福祉主事 2017年6月より現職
○趣味 雑貨屋めぐり・バスケット観戦



3

玄関前、満開のつつじは長和園のシンボル。こちらも笑顔満開の木村施設長とパチリ。



特別養護老人ホーム 長和園

○運営 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部新潟県済生会
○特別養護老人ホーム 100名
ショートステイ 16名
三条市デイサービスセンター 35名
○新潟県三条市大野畠6番81号
TEL0256-35-2131

この若さで相談員ができるのは幸せです。

就任のご挨拶

会長



去る5月30日の総会において、理事として選任をいただき、同日の理事会で新潟県老人福祉施設協議会の会長に就任させていただきました。市井栄吉前会長の後を引き継ぎ、役員及び事務局と連携しながら一生懸命努めさせていただきます。

さて、平成30年は、介護報酬が改定の年となります。6年に1度の医療との同時改定で社会保障審議会介護給付費分科会では平成27年度介護報酬改定の効果検証及び調査が始まります。全国老施協の調査結果では、多くの会員施設が赤字となりま

福祉の仕事としての誇り

した。次期介護報酬改定の議論はこれからです。引き続き全国老施協を通じて要望していきたいと思います。

私は、昭和60年に特養の介護職としてこの業界に入りました。その後、様々な職種を経験し現在に至っています。今、振り返ってみるとこの福祉の仕事が大好きになったのだと思っています。近年、どこの事業所でも介護人材不足が深刻な問題となっています。ご利用者の自立支援には、しっかりととしたプロの介護の下支えは必ず必要です。しかし、そのためには、老人福祉施設としてのシステムが求められます。すなわち施設は、介護職員だけでは動くことができず、看護職員、相談職員、調理栄養職員、事務職員、機能訓練職員等のチームでご利用者の自立支援をお手伝いするのです。すべてが福祉の職員で福祉の仕事を行います。

私は、福祉は人を変え幸せにできる仕事だと思っています。新潟県老人福祉施設協議会は、すべての会員施設とその職員から信頼していただけるよう努力していきます。今後ともご協力と積極的なご参画をお願い申し上げます。

高橋是司 (たかはし せいじ)
在宅介護支援センター白ふじの里 センター長

副会長



この度、副会長の大役を仰せつかり、併せて総務委員長も担当させていただく事となりました。微力ながら一生懸命努めたいと存じます。

介護保険改正を翌年に控え、我々を取り巻く環境

は一層厳しく、今こそ更に連帯感を強めていく必要性を感じております。会員皆様のご意見を大切にして、各種研修や最新情報発信等を通して相互理解と発展ができるべと考えております。

また今年9月には関東ブロック老人福祉施設研究総会が新潟で開催されます。その実行委員長も仰せつかり、自身にとってもターニングポイントイヤーと認識しております。

中里副会長と共に高橋会長を助け、老施協の運営を通して、皆様の繁栄並びに社会福祉の地位向上に寄与したいと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。

笠巻淳以智 (かさまき じゅんいち)
特別養護老人ホーム虹の里 園長

業務執行理事



第2ブロック選出

このたび、第2ブロックより理事として就任させていただきました。大正時代に開設された本県初の養老院(新潟救護院)が前身である施設をお預かりしているだけでも恐縮でございますが、大役を仰せつかり誠に身の引き締まる思いでございます。

来年の診療報酬と介護報酬のダブル改定を控え、また医療と福祉の一体化、各種サービスの機能再編が加速する等、我々を取り巻く環境が大きくパラダイムシフトする中、少しでも会員の皆様に寄与できるよう注力して参りたいと存じます。

微力でございますし、また若輩ではございますが、真摯に取り組んで参りたいと存じますので皆様のご指導並びにご支援を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

菅原正克 (すがわら まさかつ)
新潟市養護老人ホーム松鶴荘 施設長



第2ブロック選出

新潟県老施協第2ブロックより理事として就任させていただくことになりました中野と申します。

来年は、介護・医療業界においては、報酬の同時改定や、各種介護・医療計画がスタートされ、今後の介護・医療施策において極めて大きな節目になるでしょう。

また、県内に目を転じますと、今年度は新潟県が関東ブロック老人福祉施設研究総会開催の当番県となっており、開催に向けて更に懇切丁寧になることと思います。新潟県老施協において、せめて足を引っ張らぬよう新潟県の福祉向上のために微力ながら働きかせていただきたいと存じますので、よろしくご指導賜りますようお願ひ申し上げます。

中野正昌 (なかの まさあき)
特別養護老人ホーム横雲の里 施設長



第3ブロック選出

この度、第3ブロックより理事を拝命いたしました。ブロック部会の委員となり3年が過ぎ、他の役員の皆様からご指導いただきながら何とか務めさせていただいていた中、このような大役を仰せつかり大変恐縮しております。

社会福祉を取り巻く環境が変化している中、事業経営の難しさを日々感じながら仕事をしております。このような時代だからこそ、会員の皆様と協力し合い、様々な課題の解決に向けた取り組みを進めていかなければと考えております。

微力ではございますがお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

松田宏基 (まつだ ひろき)
特別養護老人ホームおごしの里 施設長



第4ブロック選出

皆様初めまして。雪ときもの町十日町市にあります特養三好園の管理者を務めています。元々異業種の仕事を経て福祉の世界に就職し、介護職員として長く働いてきました。ご利用者などに直接向き合う仕事は自信があるのですが、広範多岐な福祉の動向や経営管理経験、あるいは諸制度関連に対する認識力も浅く、拝命した立場に程遠い存在かと思っておりますが、会員施設の皆様方の働く環境や専門性の向上への支援に向けて、そして地域での暮らし継続のための提言など、県老施協の役割使命の一助となるよう微力を尽くさせていただきます。若輩ですがよろしくお願ひいたします。

渡辺 勝 (わたなべ まさる)
特別養護老人ホーム三好園 施設長

平成 29 年度 新潟県介護力向上講習会

平成 29 年 5 月 11 日(木)～平成 30 年 3 月 8 日(木) 全 6 回

主任講師に国際医療福祉大学大学院 教授 竹内孝仁 氏、副講師に株式会社サンケイビルウェルケア エルケアガーデン馬事公苑 ケアディレクター 脇長洋一 氏をお迎えし 5 月 11 日に第 1 回が行われました。新潟県開催になってからいよいよ 4 年目、2 ヶ年 1 セットのカリキュラムで開催しており、今年度は「認知症ケア、常食化」です。新たに受講形態を見直して、一般受講生と単発受講生を設けたため、本受講生がいなくても参加ができます。受講がしやすくなっていますので、希望される方は事務局にお問合せください。

昨年度は新潟県で初めて日中おむつゼロ施設が誕生しました。会員皆様の活躍を期待しています。



日 程

平成 29 年

- ①5 月 11 日(木) ②7 月 13 日(木)
③9 月 13 日(水) ④11 月 9 日(木)

平成 30 年

- ⑤1 月 11 日(木) ⑥3 月 8 日(木)

※ 竹内先生の講義は①と④です。



副講師 脇長洋一 氏

新潟県介護力向上講習会



主任講師 竹内孝仁 氏

平成 29 年度第 1 回管理者研修会

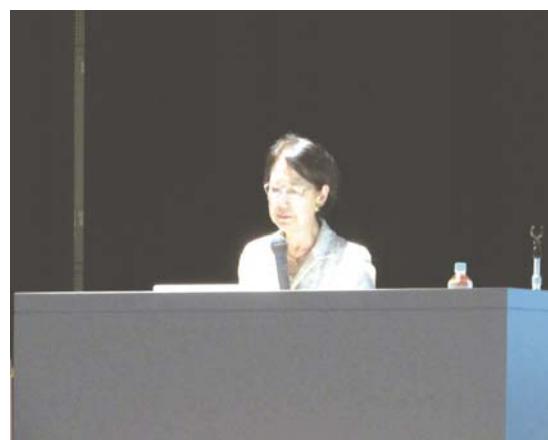
平成 29 年 5 月 30 日(火)

「平成 29 年介護保険法改正と介護事業の方向性」と題し、服部メディカル研究所 所長 服部万里子 氏による研修会を定時総会終了後に開催しました。

● ● ● 研修会を受講して ● ● ●

特別養護老人ホーム愛宕の園 施設長 廣瀬哲也 さん

現行法の課題と現場への影響として、3 割への負担増とサービス切り下げが主要テーマであることに対し、自立支援や重度化防止の税制インセンティブを重視することで、介護保険法の本来の目的が見失われ、「事業所が利用者を改善する可能性で選別する」、「自立を強要する」ことになりかねない実態に危機感を抱きました。今後、介護人材確保には報酬アップが不可欠であり、特養が要介護者と家族にとって最期の砦・安心の砦になることに対し責任を感じました。



服部 万里子 氏

ふれあいホッとコンサート 開催

平成29年5月31日(水)

場所：特別養護老人ホーム大浦の里

「ふれあいホッとコンサート」とは？

公益財団法人新潟県文化振興財団様による事業で、財団が得た収益を社会還元する観点から、全経費を財団が負担し身体的な理由でコンサートホールに足を運ぶことが困難な方々を対象にアウトリーチ（施設内コンサート）したものです。本年度、新潟県老人福祉施設協議会会員の特養5施設で実施することになりました。



左：井上静香さん（ヴァイオリン）
右：佐々木友子さん（ヴァイオリン／ヴィオラ）



♪♪ コンサートを終えて ♪♪

5月31日、穏やかな佐渡海峡にヴァイオリンとヴィオラの迫力ある音色が大浦の里大食堂に響き渡りました。

この事業の第1弾が「大浦の里」です。失礼ではありますが、「さすがプロ」短い時間ではありましたが、入所者の皆様方を音楽の世界に導いて頂きました。

最後は、井上静香さん、佐々木友子さん、両名の伴奏で「ふるさと」を入所者の皆様方と一緒に歌いながら、あつという間に「ふれあいホッとコンサート」も終了いたしました。

入所者の皆様方の笑顔が大変素敵でした。また、このような素晴らしい機会に巡り合いたいと感じました。

[理事 井野端 司 記]

新潟県開催

第53回関東ブロック老人福祉施設研究総会を開催します

9月7日（木）～8日（金）の日程で朱鷺メッセを会場に第53回関東ブロック老人福祉施設研究総会を開催いたします。

今回のテーマは「創造と発信！社会福祉スペシャリストとしてのプロデュース～今だからできること 今からできること～」です。初日は、式典、基調報告、記念講演を予定しており、記念講演には読売テレビの情報番組でもお馴染みの読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏をお迎えし、日本の政治について御講演していただきます。2日目には、6つの分科会を設け関東ブロック各都県市、本会会員からの実践発表を行います。11年振りの新潟県開催となりますので、多数のご参加お待ちしております。



みんなの笑顔を守る

介護老人福祉施設和久楽 施設長

岡田敬子さん

●施設長リレーコラム●

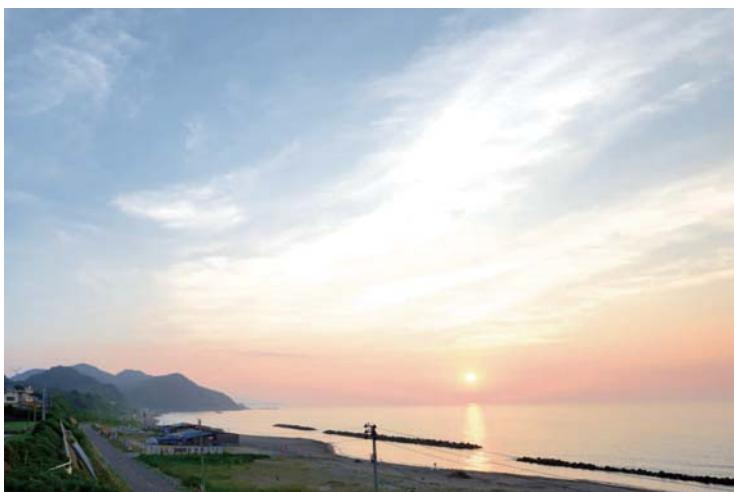


介護老人福祉施設和久楽(わくら)は、上越地区で初めてユニットケアを導入し、本年8月で開設から15年の節目を迎えます。施設名は、現在施設がある場所に実在した老舗割烹旅館名に由来していると聞いています。

和久楽は眼下に日本海を望む高台にあり、晴れた日には佐渡の島影が望めます。また、日本海に沈みゆく夕日を堪能できるロケーションは、超！お奨めスポット！です。

施設名「和久楽」に込められた、入居者の方々が「和やかに仲良く、ずっと楽しい暮らし」を送っていただくことを目指して、職員一丸となって日々のケアを行っています。

開設当初は、平均要介護度が2.8と入居者の方々も職員と共に野菜作りや屋外でのバーベキューを楽しむことが出来ました。しかし、特養の入所要件が要介護3以上となり、入居者の身体介護、認知症状の重度化が顕著になると並行して、職員の心身両面のストレスが増加しています。



夕日と日本海



神輿巡行

そこで、職員の負担軽減策として高齢者、無資格者の採用を試行しています。試行① 入居者の洗濯、食器の一次洗浄など、介護の周辺業務を和久楽まで歩いて通勤できる地域の方々に協力ををお願いする。試行② 夜勤はできないが短時間就労可能な65歳以上の有資格者に朝食介助と見守り等をお願いする。試行③ 子育て中で交代勤務ができない有資格者には、日中短時間勤務で入浴介助、昼食介助、不穏行動のある入居者の見守り等を就労可能な時間内で弾力的に実施の3点です。

人材不足は介護業界共通の課題であり、今すぐ特効薬はないかもしれません。ですが、介護の担い手である職員自身が生き生きと働き続ける職場があつてこそ「和久楽」に込められた「和やかに仲良く、ずっと楽しい暮らし」が提供できると考えます。今後も知恵を出し合って、入居者と職員の笑顔を守る職場であります。



納涼会屋台「俺のわたがし」



謙信流陣太鼓実演

事業所所在地	新潟県上越市五智4-7-21
運営事業者	社会福祉法人えちご府中会
事業所の種類	特別養護老人ホーム
定 員	79名
連絡先等	TEL 025-539-0208 FAX 025-544-2136